

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4	0	・個別スペースがもう少し確保できるとよい
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	・人件費を考慮した上で、週1～2勤務の非常勤職員の雇用を増やし、特に支援を要する子どもの対応がより可能になるようにした方が良いと思う。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	・玄関やトイレがバリアフリー化されている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	0	・毎日ミーティングで振り返りを行い、次回からの支援に生かしている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	・保護者からの貴重な意見を今後の運営に生かしていきたい
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・ホームページで公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	3	・今後、第三者による監査等があった場合は、その指摘事項について真摯に受け止め改善に努める
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・外部研修や内部研修に積極的に参加している
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・子どもや保護者のニーズを聞き取り、スタッフ間で検討し計画に反映している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	1	・昨年度は取り組んでいたが、また新たに取直すことを検討したい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・チームで話し合い立案している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・子どもの特性に合わせて工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	・長期休暇は平日ではできない活動を取り入れている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・子どもの状況に応じて個別支援が必要な場合は行っている

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・毎日打ち合わせを行い、その日利用する子どもに応じて支援内容を確認している。 ・長期休みの時はできないことが多かったので、長期休みも打ち合わせの時間を決めるようにする。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	・毎日、振り返りを行い、話し合って意見を出し合っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	・スタッフ間で分担して記録を入力している
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	・定期的実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	1	0	・実施している。時々、確認する必要がある。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	・毎回、適切に代表者を決めて参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	・学校との情報共有は密に行っている。フリー参観に行ったり、担任の先生と連絡を取り合ったりしている。 ・迎え時に担任と情報共有を図り、支援の向上に努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	4	・該当する利用者がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	0	・児童発達支援事業所や相談支援事業所との連携は密に取り合っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	1	5	・該当者がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	3	・児童発達支援センターとの連携は取っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	・放課後児童クラブを利用している子どもがいるので、今後交流の機会を持っていきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	3	・前管理者の時は参加していたが、現在は参加していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・保護者が迎えに来た時や連絡帳にて子どもの状況を伝えている。また、「むすびだより」を発行し、活動の様子を伝えている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	・大学教授を講師に招いてペアレントプログラムを実施している。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・十分に行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	・適切に行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・まだ、組織されていないが今後検討していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・保護者の話をよく聞いて丁寧に対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・隔月毎に「むすびだより」を発行している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・取り扱いには十分留意している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	・保護者とのコミュニケーションを大切にし、常に活動内容について情報提供を行っている。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	・現在、そのようなことは行っていないが、今後検討していきたい。 ・長期休暇の際、学校のように、地域の高齢の方々を招き入れ、昔の遊び（お手玉、こま等）を教えてもらうイベントを企画してはどうか
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	5	0	・今後周知できるようにしていく。 ・山下と共通で、会社として就業規則同様の統一マニュアルを立案してもらいたい。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	0	・更に定期的に行っていきたい。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	・社内研修で外部講師を招き、実施した。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	0	・やむを得ず身体拘束を行った時は、その時の経緯や状況、理由などを記録している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・おやつは持参してもらい、対応している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1	・今後もヒヤリハット報告書に記録し、情報を共有して、再発防止に努めたい。
計			181	41	36	